

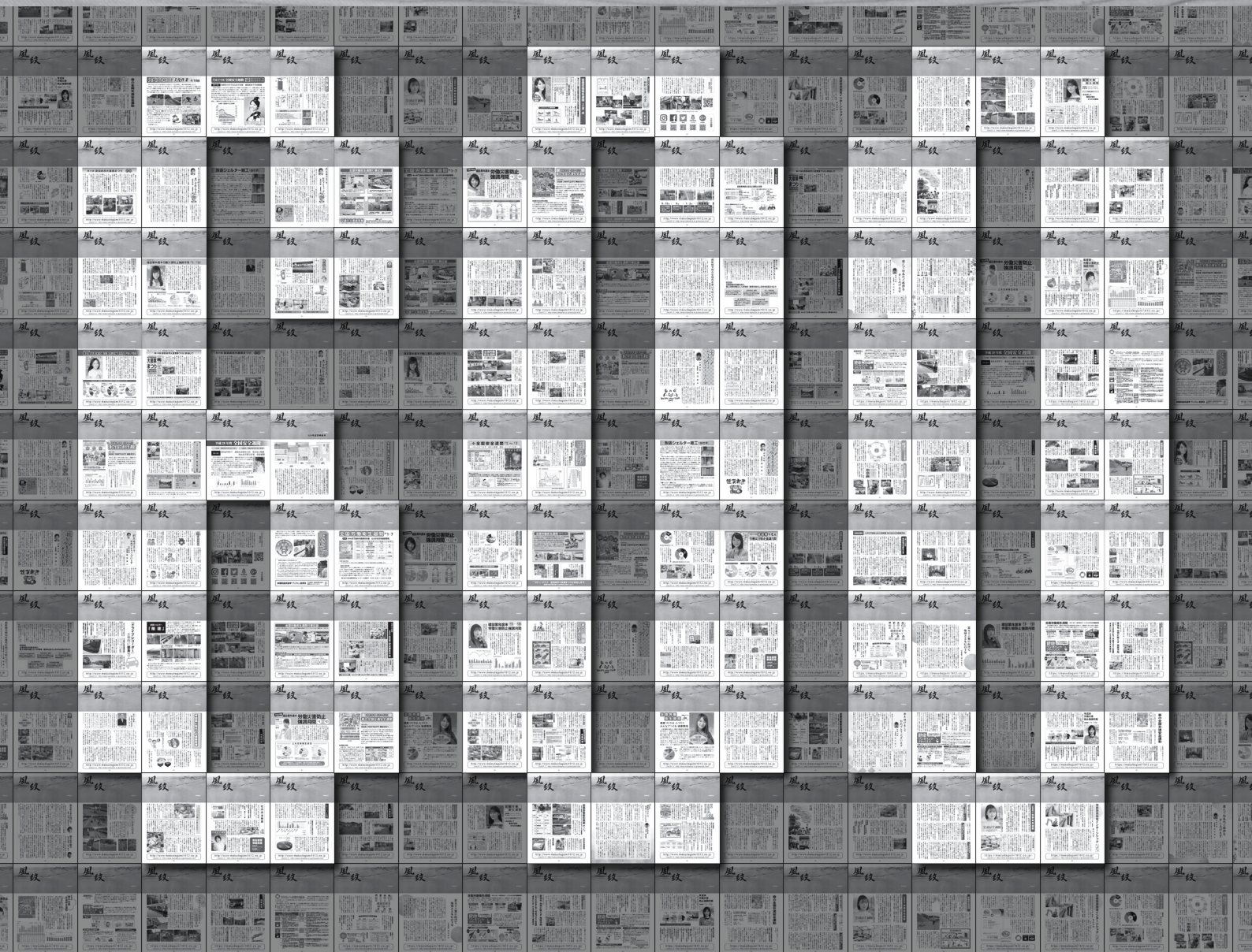
風紋

2022

No. 600 (10月号)



浜岡砂丘



ホームページアドレス

<https://masudagumi1912.co.jp/>

カタログパーク

<http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html>

社内報「風紋」

六〇〇号発行にあたり



代表取締役 増田 慎平

二〇二二年十月号をもって社内報「風紋」六〇〇号を発行することができましたこと誠にありがとうございます。一九六六年六月に「増田組だより」として第一号が発行され、当初は毎月の発行ではありませんでしたが、約五十六年間で六〇〇号を発行することができました。紙面の内容はともかく、発行し続けることを大切にし「継続は力なり」このことを役員全員が共有し、業務も諦めることなく最後までやり抜くことを社内報「風紋」で培い大切にしてきました。会社も九月末で五十六期を無事に終えることができました。会社を法人化してから五十六年、社内報「風紋」を発行してから五十六年、まさに会社とともに歴史を刻んできた社内報であります。それでも五十六年間毎月の発行は大変で、風紋委員会のメンバーを中心

に毎月なんとか発行にこぎつけているのが現状であり、委員会メンバーの努力、また毎年ご投稿いただいたいている方々にあらためて感謝し心より御礼申し上げます。「増田組だより」として発行した当初は、従業員向けの内容がメインでしたが、一七一号から現在のタイトル「風紋」に変更し、社内様々な活動を発信していく内容となりました。

「増田組だより」創刊の思い、「従業員各位の親睦を図り、又お互いの技術を上させ、毎日をよりよく楽しい仕事場とし、より立派な工事を完成させ、名実共に『増田組』が社会の信用を得られるよう努力していくため」とあります。まさに社内報「風紋」を会社とともに継続してきたことが

社員教育に繋がりを、本業の工事も最後まで諦めずに手を抜くことなく完成してこれたことが創刊時の思いに通じるものがあると思います。また、社内外に発信することで増田組を理解していただき、地域に根差した建設会社として今日まで継続してこることができたと思います。今後とも継続していく力を発揮して、多くの皆様にご愛顧いただける社内報を目指していきます。



▲増田組だより 100号

▲増田組だより 創刊号▲



▲風紋 500号



▲風紋 400号



▲風紋 300号



▲増田組だより改め風紋 200号

百十周年 記念事業の紹介

新野西町内会への 屋台小屋シャツター絵の寄贈

創業百十年当社を支えてくれた
地元の皆さんへ感謝の気持ちを込
め、また地元の祭りを少しでも盛
り上げ、若い衆
が張り合いを
もって祭りに参
加してもらえ
るように屋台小屋
のシャツターに
絵を寄贈しまし
た。



▲完成

作成中の様子▶

健康経営優良法人認定

この制度は、地域の健康課
題に即した取組や日本健康会
議が進める健康増進の取組を
もとに、特に優良な健康経営
を実践している中小企業等の
法人を日本健康会議が認定す
る制度で、当社は令和三年度に初
めて認定されました。健康診断は
もちろん、月に一度の健康教育の
実施や福利厚生の実を図り、社
員一人ひとりが健康でいきいきと
働けること
を目的とし
ています。



エコアクション21再認証

二〇一七年に認証が取り下げら
れていたエコアクション21の再認
証・登録をエコアクション委員会に
より行いました。約一年という
期間をかけて再取得のための勉
強講習会に何度も参加し、環境
経営レポートを完成させてくれ
ました。今後もエコアクション
を維持継続していけるように社
内全体で取組んでいきますしよ
う。



認証番号0013618

作業服の変更

作業服が新しくなり、以前の淡
いグリーンのものから上着がキャ
メル、ズボンがネイビーを基調と
したものに
変わりました。
女性事務
員の制服も
ベージュとネ
イビーを基調
としたお洒落
なものに変わ
り、みんなと
ても気に入っ
ています。



御前崎市大産業まつりPRに一役!

「アダプトロード美化作業」は、4月18日にあすの倉の館で当日より12名が参加し、美化作業を実施しました。今回は、2月から3月にかけて長く咲いていた菜の花の片付けや、全体の草刈りと菜の花が咲くように種を蒔きました。草刈りは、4月に入り雨が降く日も多い日が続いたため作業が多く、以前は草が地へ一気にやる事が出来ましたが、現在は草が年中成長の勢が成長していますので草刈りが頻りに、手作業で行うことが多く、8時から3時間の作業でした。

アダプトロード美化作業 4/18日

4月18日にあすの倉の館で当日より12名が参加し、美化作業を実施しました。今回は、2月から3月にかけて長く咲いていた菜の花の片付けや、全体の草刈りと菜の花が咲くように種を蒔きました。草刈りは、4月に入り雨が降く日も多い日が続いたため作業が多く、以前は草が地へ一気にやる事が出来ましたが、現在は草が年中成長の勢が成長していますので草刈りが頻りに、手作業で行うことが多く、8時から3時間の作業でした。

風紋 2014 No.500 6月号

河岡 砂丘

500号記念特集号

社内紙「風紋」500号発行にあたり
佐藤 茂伸 部長 田中 清人

「風紋」500号記念特集号の発行にあたり、社内紙「風紋」の歴史を振り返ると、1974年創刊以来、30年以上の歴史があります。この間、紙面も大きく変わりましたが、常に読者のニーズに応え、地域社会の発展に貢献してきました。今回の500号記念特集号は、これまでの歴史を振り返るとともに、今後の発展に向けての抱負を述べ、読者の皆様へお礼の言葉を述べさせていただきます。

No. 531 2017年1月号より

御前崎市大産業まつり 耐震シェルター剛建PR

「新野川賞」受賞

御前崎市大産業まつり「耐震シェルター剛建」のPRに一役を担ったことにより、「新野川賞」を受賞しました。この賞は、地域社会に貢献した企業や個人を表彰するもので、御前崎市大産業まつりを通じて、地域の発展に貢献したことを評価されています。

No. 511 2015年5月号より

アダプトロード 美化作業

第11回 御前崎市大産業まつり 21.22

「アダプトロード」の美化作業は、地域の環境を美しく保つための重要な取り組みです。今年も5月21日と22日の御前崎市大産業まつり期間中に、市民の皆様と一緒に作業を行いました。参加者からは、「とても楽しかった」、「地域がきれいになった」といった声が多く聞かれました。今後も定期的に実施し、地域を美しく保ちたいと思います。

No. 541 2017年11月号より

新野カカシ祭り「新野川賞」受賞

新野カカシ祭りのPR活動が評価され、「新野川賞」を受賞しました。この賞は、地域社会に貢献した企業や個人を表彰するもので、新野カカシ祭りを通じて、地域の発展に貢献したことを評価されています。

No. 518 2015年12月号より

御前崎市大産業まつり

御前崎市大産業まつりのPR活動が評価され、表彰されました。このまつりは、地域の産業をPRし、市民と企業の交流を促進する重要なイベントです。今年も多くの企業や個人が参加し、大成功を収めました。

No. 500 2014年6月号より

500号記念特集号

藤原茂伸 部長 「建設マスター」に認定

藤原茂伸部長が「建設マスター」に認定されました。これは、建設業界に貢献した企業や個人を表彰するもので、藤原部長のリーダーシップと貢献が評価されています。

No. 549 2018年7月号より

ISO更新審査、合戸地区御手洗川完工式

ISO更新審査と合戸地区御手洗川完工式が成功裏に完了しました。この取り組みは、地域の環境を改善し、持続可能な社会の実現に貢献しています。

No. 525 2016年7月号より

新野左馬助 PR に一役!

新野左馬助のPR活動が評価され、表彰されました。このPR活動は、地域の歴史や文化を広く知ってもらうことに大きく貢献しました。

No. 551 2018年9月号より

新体制決定

平成30年

2018

平成29年

2017

平成28年

2016

平成27年

2015

平成26年

2014

新体制決定の経緯と今後の展望について詳しく説明しています。この決定は、組織の効率化と成長を促進するために必要不可欠なものであります。

No. 527 2016年9月号より

社内防災教育

社内防災教育の取り組みが評価され、表彰されました。この取り組みは、従業員の安全意識を高め、災害発生時の対応力を向上させることに大きく貢献しました。

No. 505 2014年11月号より

藤原茂伸 部長 「建設マスター」に認定

藤原茂伸部長が「建設マスター」に認定されました。これは、建設業界に貢献した企業や個人を表彰するもので、藤原部長のリーダーシップと貢献が評価されています。

No. 544 2018年2月号

リクルートサイト立ち上げ・SNS新規開設

No. 546 2018年4月号

投稿「津軽」連載始まる / 末武篤子様

No. 553 2018年11月号

新野カカシ祭り優秀賞「八幡平賞」受賞

No. 533 2017年3月号

「新野左馬助公开展示館」会館 故鈴木東洋先生旧邸

No. 534 2017年4月号

投稿「幸せに生きる」連載始まる / 鈴木兄一様

No. 534 2017年4月号

池新田地区津波避難タワー完成

No. 520 2016年2月号

静岡県知事より叙位(位階の授与)の伝達 / 故増田義郎

No. 522 2016年4月号

投稿「日本一を目指して」連載始まる / 山下 剛様

No. 528 2016年10月号

静岡県優秀施工者知事褒状受章 / 落合雅敏

No. 507 2015年1月号

菊川地区安全運転管理協会より優良運転者表彰 / 藤原茂伸

No. 510 2015年4月号

投稿「Coragem que ter sonho」連載始まる / 久道翔太様

No. 513 2015年7月号

全国建設業協会 会長表彰 表彰規定第4条4号 受賞

社内報で見る歩み

500号▶600号

ハノイ再訪

「本人が、会社も日本行きは常に日本語で生活。ハノイで生活も決めたので、若くしてハノイに引っ越す方がよい」と、本人の意思でハノイに引っ越すことになった。ハノイは、技術者として、お世話になった。ハノイは、技術者として、お世話になった。ハノイは、技術者として、お世話になった。

No. 568 2020年2月号より
ハノイ再訪

新野町内会屋台小屋「シャッター絵」寄贈

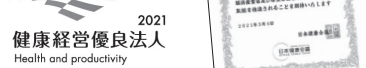
また町民も喜ぶ百周年記念事業として、屋台小屋のシャッターに絵を寄贈することになった。絵は、大正十一年の屋台小屋の歴史を、十数年の歴史を、そして、未来の歴史を、描きだすことになった。絵は、大正十一年の屋台小屋の歴史を、十数年の歴史を、そして、未来の歴史を、描きだすことになった。

No. 577 2020年11月号より
新野西町内会屋台小屋「シャッター絵」寄贈

『風紋』から『令和』へ平成を振り返って

「平成」の思い出を振り返る。平成は、文化が花開いた時代。平成は、文化が花開いた時代。平成は、文化が花開いた時代。平成は、文化が花開いた時代。平成は、文化が花開いた時代。

No. 559 2019年5月号より
『平成』から『令和』へ平成を振り返って



健康経営優良法人2021認定

健康経営優良法人2021の認定を受けることができました。健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を日本健康会議が認定する制度です。

No. 582 2021年4月号より
健康経営優良法人 2021認定

こうのとりにカンパニー認証制度の認定

当社では令和二年十一月十六日に静岡県現代育成支援企業認定制度に「こうのとりにカンパニー」認証制度の認定を受けました。

No. 579 2021年1月号より
こうのとりにカンパニー認証制度の認定

優秀施工者国土交通大臣顕彰受賞

この度、当社土木課の落合雅敏さんが国土交通大臣が優秀施工者大顕彰建設（アス）を受賞されました。今年もコロナ禍という中で表彰は行われませんでしたでしたが、落合雅敏さんの長年の功績が称えられたことは大変嬉しく当社で頑張っていたこと、これからの更なる励みと後進の指導を期待します。

No. 590 2021年12月号より
落合課長「優秀施工者国土交通大臣顕彰」受賞

エコアクション21認証

エコアクション21認証。環境にやさしい事業活動の実現を目指して、エコアクション21認証を取得しました。

No. 598 2022年8月号より
エコアクション21認証

令和4年 2022

- No. 594 2022年4月号 投稿 「折々の記…思うままに」 連載始まる / 岸本敏和様
- No. 594 2022年4月号 健康経営優良法人2022認定
- No. 600 2022年10月号 「風紋600号」記念特集号

令和3年 2021

- No. 579 2021年1月号 ベトナム中部地域へ豪雨災害義援物資寄付
- No. 582 2021年4月号 投稿 「出会いに感謝」 連載始まる / 渡瀬吉朗様
- No. 588 2021年10月号 10/1 株式会社増田組創業110周年

令和2年 2020

- No. 570 2020年4月号 投稿 「おらくにどうぞ」 連載始まる / 鈴木百代様
- No. 572 2020年6月号 NEXCO中日本様より 工事表彰受賞
- No. 578 2020年12月号 ベトナム人技術者新入社員 チンさんタンさん紹介

平成31年・令和元年 2019

- No. 558 2019年4月号 投稿 「お茶の子さいさい」 連載始まる / 赤堀大貴様
- No. 562 2019年8月号 御前崎市優良建設工事表彰(建築部門)受賞
- No. 565 2019年11月号 新野カカシ祭り「特別賞」受賞



たかがイモ されどイモ

沖 寿弘

「風紋」創刊六〇〇号おめでとうございます。平成二十六年から『たかがイモ されどイモ』と題して、寄稿しました。

執筆当時、私は農林水産課に勤務していましたが、その後他課を転々としてまた古巣へ戻ってきました。

最近のサツマイモ事情を少し



「風紋」創刊六〇〇号発行おめでとうございます。

私は、二〇一五年四月から一年間、地域に根ざす小中学生のサッカークラブの日常を投稿させて頂きました。二年前に立ち上げたクラブの創世記というこ

とお話すると、需要は伸びています。その理由として、①焼き芋ブーム、②香港や東南アジアへの輸出、③産地の九州地方でのサツマイモ基腐病による生産量の減少等が挙げられます。御前崎はサツマイモの伝来地であり、干しいもの発祥地です。ぜひ、こうしたイモ文化を後世に伝えていききたいですね。



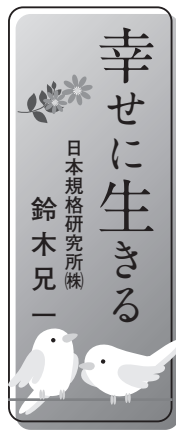
クラブの方はおかげさまで多くの人に支えてもらう中で、当時以上に活気ある日々を過ごさせてもらっております。今後も地域の子ども達がサッカーを通じて大きな夢を持てるクラブを目指し、「風紋」のように多くの人に愛されるようになっていきます。



過去の投稿者からのメッセージ



「風紋」六〇〇号おめでとうございます。私が書かせて頂いていたのは、何年前になるでしょうか。今振り返ってみると親から経営を引き継いだばかりで、メロン作りの難しさに直面しながら、メロンの魅力や栽培方法を皆さまに知って頂こうと必死だった記憶があります。当園は二年前に組合から脱退し、生産・販売



このたびは『風紋』六〇〇号の発行を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。振り返りますと、二〇一七年四月から一年間「幸せに生きる」というテーマで寄稿させて頂いてきたのですが、一年を通して毎月どのようなことを文章にしたらよいか、自分自身と向き合うとても

まで自分で行う事となりました。新たな取り組みの中、日々楽しくメロンと向きあっています。「風紋」には様々な分野の方が書かれており、貴社の人脈・人柄等が土台となっているのだと思います。これから先七〇〇号、八〇〇号と続くように期待しております。最後に記念すべき六〇〇号発行にお声掛け頂きありがとうございました。



良い機会をいただきました。社内報『風紋』は地域に情報提供するを通じて、地域と共に発展するという会社の強い思いを感じます。これからも七〇〇号、八〇〇号、一〇〇〇号へと情報発信を通じて、地域と会社の益々のご発展をお祈りいたします。





六〇〇号記念号の発行、おめでとうございます。思いおこせば、浜松市内での会合で現社長と同席になり、それがご縁でコラム寄稿をすることになりました。文章は手紙以外に書いたこともなく不安ではありませんが、故郷である津軽を紹介する良い機会と思い、挑戦した次第です。

お茶の子

さいさい

まろ茶屋
赤堀 大貴

「風紋」六〇〇号発刊、おめでとうございます。創刊から、五十年を迎えたということに、純粹に驚きと、尊敬の念を抱きます。私は、令和元年度に「お茶の子さいさい」でお店の紹介や日本茶について寄稿させていただきました。このような文章を書くという経験がなかった

津軽の四季を満足にお伝えできませんでしたが、それにも増して書くことに楽しさを感じ、活力に満ちた日々を送らせていただきました。このような必然ともいえる巡り合わせに感謝しつつ、今後の増田組の益々のご発展をお祈り申し上げます。



で、書きたい内容の言い回しが伝わりやすいかなど、調べしらべ書いたのを思い出します。「風紋」には、言葉の大切さを教えていただきました。情報が簡単に手に入る時代ですが、増田組さんらしい地域密着の情報誌として、さらなる発展を望みます。



今回 600 号発行にあたり、500 号以降投稿いただいた皆様より投稿時の感想や今後の風紋に期待すること等についてメッセージをいただきました。



「風紋」六〇〇号発刊おめでとうございます。稚拙な文章の掲載終了後も「風紋」を送っていただきありがとうございます。茶道の稽古日、皆で拝見し、社内の様々な行事、地域に根差した活動、ほっとする話題等々、わずかに四ページの社内報の充実した内容の編集に感心し、毎回

出会いに感謝

Thank you for meeting

「風紋」六〇〇号発行おめでとうございます。私は二〇二一年の四月から二〇二二年の三月まで「出会いに感謝！」というタイトルで寄稿させて頂きました。

私にとって、増田組様また増田組風紋編集委員の皆様と出会い、このような機会を頂いたところこそが本当に心から感謝させ

楽しませていただいております。活字離れの進む中、「継続」を理念とし人との「和」「絆」を発信し続けてください。

「おらんに どうぞ」 鈴木百代
風紋の巻 十月の巻に寄っていただきありがとうございます。風紋の巻に、おらんに どうぞと題して、私の思いを綴りました。おらんに どうぞとは、おらんに どうぞと題して、私の思いを綴りました。おらんに どうぞとは、おらんに どうぞと題して、私の思いを綴りました。

「風紋」六〇〇号発行おめでとうございます。私は二〇二一年の四月から二〇二二年の三月まで「出会いに感謝！」というタイトルで寄稿させて頂きました。

私にとって、増田組様また増田組風紋編集委員の皆様と出会い、このような機会を頂いたところこそが本当に心から感謝させ



第五十七期スタート 百一十周年がスタート

十月から会社の新しい一年、第五十七期がスタートします。前期は、創業百十周年の節目の年となり、この十月からは、次の十年、創業百二十周年に向けて新たな一歩を踏み出す一年となります。しっかりと前期の反省をして少しでも毎期会社が成長できるように全社員一丸となって頑張っていきます。

五十六期を振り返りますと、まず以って労働災害・交通災害ともに無く一年を過ごせましたこと、関係する方々並びに社員の皆様に感謝申し上げます。

工事に関しましては、久しく受賞できていなかった工事表彰を土木工事で受賞することができました。これを励みにこれから始まる工事も表彰を受けられるよう努力していきます。表彰を受けた工事の現場管理、書類等を標準化

し他の工事でも事業部全員が共有して工事を進めていってもらいたいと思います。

また、近年激甚化している自然災害の猛威を感じた一年でもありました。常々、建設業者の使命として、災害時には現場で対応を行うということが社内でも共通認識としてありましたが、実際に土砂崩れにより二十四時間体制で現場の監視を行ったりと初めての災害現場でも土木課職員総出で対応できたことが誇らしくもあり、頼もしくもあり、本当に感謝申し上げます。

五十七期は、世代交代に向けたスタートの一年としていきます。中堅、若手の成長は会社の成長に不可欠であり会社の継続にも非常に重要な事です。昔ながらの働き方や考え方ではなく、今の時代に合った全員でのコミュニケーション

ン、業務の効率化をさらに図っていきたいと思います。前期は検討と導入ということでスタートし、測量、写真管理等の効率化を図ることができました。今期はさらに加速させ、少数精鋭でしっかりと利益を出す体制を整えていきたいと思えます。また、若手社員の定着採用に向けて縦割りではなく全員がしっかりと連携を図っていきたいと思います。

世代交代に向けた体制として、今期より土木課、建築課を統合し、事業部とします。今まで通り土木工事の施工管理、建築の施工管理の技術者は変わりませんが、事業部を一つにすることで全員で現場を共有し、働き方改革にもつなげていきたいと思っています。また、業務の効率化、生産性向上に向けて事業部全員で意識改革を進め、中堅社員をリーダーに、全員を巻き込んで改善活動を押し進めていってほしいと考えています。

時代の変化が目まぐるしく、未来の予測が難しくなっている中で、建設業も変化が大きくなって

います。時代に取り残されない、ついていけないでは話になりません。そういった中でチャレンジできる体制を整え、新たな事へのチャレンジも模索していきたいと思えます。

百二十周年を目標に一年、一ヵ月、一日を大切に会社が成長できるようにしていきます。

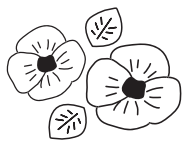
社内報「風紋」六〇〇号が発行できたように、継続は力なりで常に挑戦する気持ちを忘れずに、柔軟な発想で、誠実さを忘れずに行動していきます。

五十七期もよろしくお願い申し上げます。

折々の記

…思うままに ⑦

岸本敏和



「魚つき林」

浜松市の北辺にあるお客様の会社から帰る途中、山あいの道路を走りながら、夏から秋へと少しずつ装いを変えていく森林の様子に見とれ、思わずわき道に停車して車を降りました。久しぶりに感じる木々の香り、日常からの開放感。しかし、山々を見ていると所々に赤茶色に立ち枯れた木々や、地すべりでも起きたのか？木々がなぎ倒され無残にも地肌が露出しているところも…。紅葉を迎える前に、夏の暑さから木々が枯れ果てています。森林の荒廃が指摘されて久しいわけですが、ここまで進行しているとは思ってもよかったです。

世界地図を広げて北緯25度から北緯45度（日本列島の南端・北端）の範囲を見回していきますと、そのほとんどが乾燥地帯でありゴビ砂漠・サハラ砂漠等が広がっています。その範囲にありながら日本列島は国土の70%近い森林を持っている森林国なのです。これは、先進国の中ではフィンランドについて世界第2位の森林率なのです。どうして乾燥地帯の緯度に位置する日本が森林大国なのかは、日本列島に沿って北上する暖流に大きな要因があるのですが、ここでは紙面の都合から割愛します。

普段は見落としがちですが、私達の生活・経済は、森林を保有していることから大きく恩恵を受けています。温暖な気候、四季折々の変化の妙

は生活をしていく上で非常に重要な意味を持ちます。また豊富な水資源がもたらす発電・水利からは製造業を始めとする多くの産業が森林の持つ力を享受し、漁業・農業もその根幹には森林の影響を大きく受けています。

特に漁業には森林が欠かせません。“魚つき林”という言葉があるように、昔から漁業を営む沿岸部の地域では、森林を保護する活動をやっており海と森の繋がりを知っていました。生態系の観点からも海の滋養は、森が植物プランクトンを川に流し、その流れが海に注ぎ保たれているということが言われています。冒頭にも述べましたが、わが国は森林国です。森林国なら滋養のある沿岸地域が日本列島のあちらこちらにあり、水産資源は豊富なはずですが、しかしながら、近年の漁獲量は減少しています。1984年の1282万トンという漁獲量をピークとして激減しています。近年では約400万トンの水揚げで最盛期の3分の1となっています。

この減少には、水産資源の乱獲や排他的経済水域（EEZ）の設定等をはじめとしていくつかの原因があるのですが、森林の荒廃も大きな原因のひとつではないかと思えます。間伐や植林が停滞し、荒廃する森林が魚の生育に大きく影響しています。山は海の大事なパートナーです。風光もさることながら全国有数の漁場としての御前崎沿岸部も“魚つき林”を保って私たちの食卓を潤して欲しいものです。ああ！それにしても今年も秋刀魚の値段が高い！です。

今月の何の日？

十月九日は「トクホの日」

特定保健用食品「トクホ」は健康の保持に役立つ機能を示す「保健の用途」を表示することを消費者庁が許可した食品で、生活習慣病予防に向けた生活改善をサポートするものです。日付は健康の基本である「食事と運動」に関心が高まる秋であり、「ト(10)ク(9)ホ」と読む語呂合わせからきています。

トクホは「脂肪を消費しやすくなる」や「血糖・血圧・血中コレステロールなどを正常に保つことを助ける」などの具体的な効果(保健機能)をマークと一緒に表示することが出来ます。もちろんその製品のみで脂肪は消費されません。バランスの良い食生活と適度な運動プラストクホを上手に活用しましょう。



表彰

令和二年度一五〇号道路改築工事

静岡県袋井土木事務所長

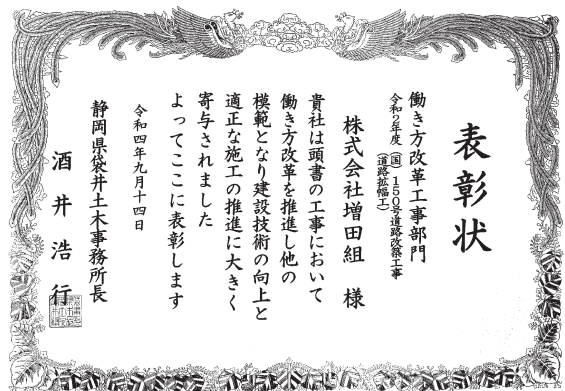
働き方改革工事部門表彰

弊社が施工を行った令和二年度一五〇号道路改築工事（道路拡幅工）の現場が優良工事として表彰されました。近年では建設現場も働き方改革の一環として『週休二日制』を推進しています。当工事は、工程管理を綿密にし、休日の確保を徹底することにより、栄えある

賞を受賞できました。他の工事でも、受賞できるように今後も努力していきます。

今回の働き方改革工事部門での表彰を頂いた事につきましては、工事部及び協力会社の皆様の協力や発注者の担当監督員のご指導があったからこそその受賞だと感謝しております。本当にありがとうございます。

今後の工事でも今回の表彰を糧に一層努力していきたいと思っております。
(O・M)



カカシ祭りに

おきて

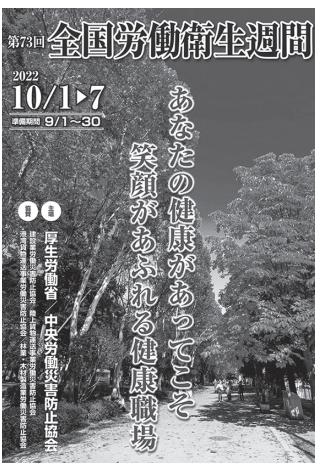


『新野カカシ祭り』にむけて、製作を始めました。職員一同協力して入賞できるように頑張ります。



全国労働衛生週間

全国労働衛生週間が十月一日から七日まで展開されます。当社でも安全パトロールや管理車両点検など毎日の行事を予定していますので、ご協力をお願いします。



10月安全努力目標

年度安全標語《後悔を未然に無くす危険予知》
全国労働衛生週間《10/1~10/7》

作業安全

- ・第三者に配慮した安全施設の設置
- ・異常気象に備えた事前対策

交通安全

- ・夕暮れ時のライトオンの実施

環境目標

- ・電気の消し忘れ、蛇口の締め忘れに気を付けましょう

行事記録

(8/27 ~ 9/26)

8/30 袋井建協 家畜防疫研修会・袋井

9/1 全国労働衛生週間準備期間

9/1 袋井土木事務所出動要請応諾訓練

9/2 御前崎市建設業組合役員会

9/4 御前崎市総合防災訓練

9/5 中部建設青年会議静岡支部会議静岡

9/12 袋井建協第三回環境・災害対策委員会・袋井

9/13 菊川地区安全運転管理協会役員会・菊川

9/14 袋井土木事務所優良建設工事等表彰袋井

9/16 藪田宏行県議会議員講演会

9/21 秋の全国交通安全運動

行事予定

(9/27 ~ 10/26)

9/27 御前崎市商工会第二回青年部会

9/19 全国労働衛生週間

9/10 新野カカシ祭り

10/4 全国建設青年会議第二十七回全国大会第四回準備会東京

※コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期になる場合有り



発行 増田組

TEL 0537-861324
FAX 0537-861675

Email info@msd1912.com
URL https://masudagumi1912.co.jp/